

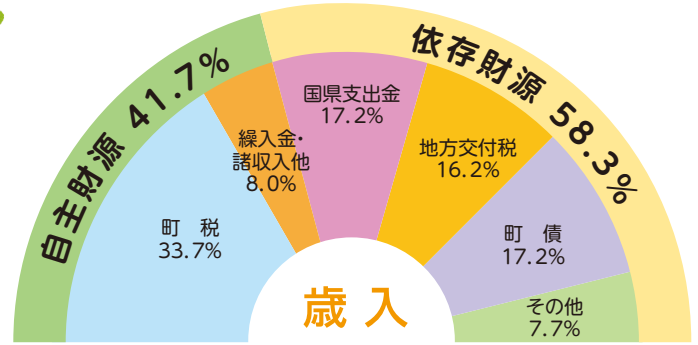
一般会計 128億913万円 始動

(前年度比8.6%増)

歳出の状況は？



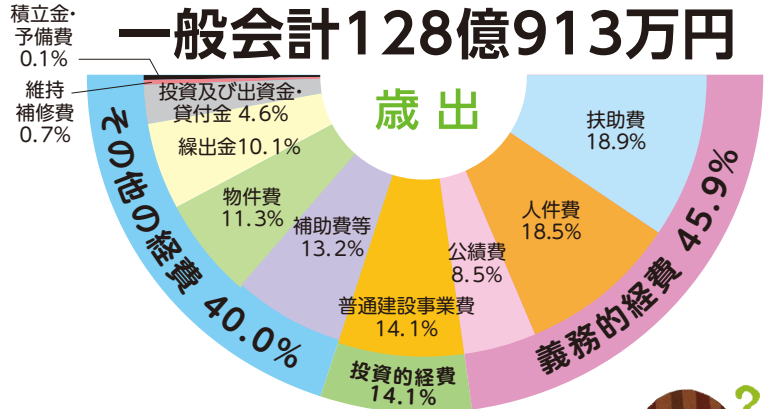
主に、投資的経費、人件費や社会保障関係費が増額になり、歳出全体で前年度より10億1562万4千円の増額になっているよ。



え～、10億円も増えたんだ！
歳入の状況は？



町税全体で1811万円減額だけど、可能な限り地方債(下表参照)を充当するとともに、財政調整基金などから繰り入れて何とか当初予算編成を行ったみたいよ。でも、補正予算以降の財源については、厳しい状況が予想されているの。



え～、こんなに借金して大丈夫？



地方債として起債したお金は返さなくてはいけませんよ。これに対し、交付税措置というものがあり、借金返済の何割かを国が肩代わりしてくれるんだ。3つの分野に限って交付税措置をしているよ。分野によって国の負担割合は違うんだ。例えば、防災対策なら30～75%なんだよ。だから、地方債全額を返済しなければならないということではないんだ。

主な地方債

水道事業繰出金	5億8820万円
筒井地区雨水対策事業	5億5200万円
松前幼稚園整備事業	2億5100万円
文化センター中規模改修事業	2億3920万円
塩屋地区雨水対策事業	1億5500万円
その他も含めた合計	22億 730万円

前年度の性質別歳出予算との違いは？



増減率が最も高いものは、
○投資及び出資金・貸付金で374%増
これは、水道事業に対する出資金(地方債参照)よ。
○普通建設事業費は、19.2%増。主なものは、
・筒井地区雨水対策事業 ・松前幼稚園整備事業 ・塩屋地区雨水対策事業 かな。
○人件費は、8%増
これは、人事院勧告による職員給与の引き上げや会計年度職員に対する勤勉手当の支給開始によるものよ。